

(当日が日曜のときは翌日) 場所：市役所第1会議室

# 雪沢小にプールが完成

## これで全小中学校設置を完了

市立雪沢小学校に待望の水泳プールが完成し、先月二十一日記念式典が行われました。式典には、雪沢小・中学校児童生徒をはじめ、島山市長、月居教育長、父兄など関係者が出席しました。

このプールは、雪沢小・中学校児童生徒の夢がかなってうれしい。他の学校にプールを借りに行かなくてもいいようになった。」とお礼のことば。このあと男女生徒代表が小雨降るなか初泳ぎをして完成を祝いました。

完成したプールは、雪沢小・中学校グラウンド北側に総工費二千七百二十八万円で建設されたもので、プールはアルミニウム製二十五、八コースの大プールと小プール、シャワー室、更衣室、機械室などが配置されています。

昨年までの児童、生徒は、他のプールの場として利用したり、唯一の長木川が汚濁して水遊びができなくなっていたので、プールの完成が待たれていたものです。

このプールの完成で、市内小・中全部の学校にプールが設置されたことになりました。



真新しいプールで初泳ぎの児童たち

納税はくらしと市政を結ぶ糧  
今月は  
市県民税2期の納税です

### 好評でした！「水に親しむ教室」

市教育委員会社会体育課が初めて試みとして企画した「親と子の水に親しむ教室」が、七月二十一日から五日間にわたって市民プールにおいて行われました。

同教室は、幼児と母親、それに主婦四十二人が参加、毎日四時間にわたって泳ぎの練習、水をお母さんがほとんどでしたが、子供たちは水に慣れた練習、そしてお母さんたちは水に浮く方



親と子で楽しく水泳の練習

### 行政協力員15名 永年勤続表彰

七月三十日、市民体育館で開催された昭和五十五年大館市行政協力員ごん談会において、十年以上にわたって市行政に協力された十五名の委員の方々が表彰されました。

また、同ごん談会では市行政全般にわたる活発な質疑応答、それに佐々木果知事の講演も行われ閉会しました。

表彰者は次の方々です。

- ▽十年表彰 (敬称略)
  - 田村正六 (鉄砲場) 長谷川 齊 (川原町) 田山兵一郎 (御成町二丁目) 熊谷好美 (御成町一丁目二区) 能登屋露治 (南町) 戸田勝美 (南沢) 虹川栄作 (田代町三区) 佐藤福蔵 (日景町二区) 石田秀雄 (下代野四区) 島山喜三郎 (茂内屋敷) 渡部金作 (水沢) 菅原一幸 (金谷) 新川俊一 (桜町三区)
- ▽二十年表彰
  - 梁徳郎 (長倉町) 石田吉治 (大下町)

## われらが町内わがグループ

## 若さ(?)でハッスル ママさんバレーボール「赤石チーム」

No. 12



家族の応援でハッスルするママさん選手

さわやかママさん、ただ今奮闘中！今回のこのコーナーきつといつかは優勝の美酒を張りきるママさんバレーボールチーム「赤石チーム」を紹介します。

同チームは真中地区では強豪として通っていますが、もともとバレーとは縁の薄いママさんの寄せ集めチーム。市全体の大会ともなると、なかなか勝つことは難しいようです。

練習は毎週土曜の夜、8時からおよそ2時間、真中公民館を借りて行います。練習量は決まるとは言えませんが、仕事や家事に追われる主婦にとっては、そのあたりが限界。それだけに短い時間内の密度の濃い練習が要求されます。

チーム発足当時は、ちょうど東京オリンピック前後で、東洋の魔女旋風が日本中あちらこちらに巻き起こり、婦人たちの間で、親睦プラス見るスポーツからするスポーツとして、各地でママさんバレーの輪が広がっていた時代でした。

赤石地区の婦人部イコール「バレー部」ということですが、実際に活動しているのは10名足らず。それも古くからの人が中心で毎年部員の平均年齢が上がっていく状態。若い婦人の方にも参加してほしいと、チームの主将を務める石戸谷トキさん、「バレーで汗を流すと体だけ

でなく気持ちも若返りますよ。とくに大きな声を出すのは、ストレス解消にはもってこいみたい」と話してくれました。

試合の当日ともなると、子供たちをはじめ旦那さんなど家族で応援に駆けつけてくれます。1点ごとに湧く会場の雰囲気、ママさんたちも思わずトレパンの振をまくり力が入ります。華麗に回転レシーブ、とはいかないまでも右に左にと必死に球を追う姿に子供たちもちょっぴりお母さんを見直しました。試合後は皆で集まって楽しい反省会。旦那さんの厳しいアドバイスもあります。以前は参加することに意義があると考えていたが「やっぱり勝った方がうれしい」と最近では少しづつ欲もでてきました。「監督には少しいい男性がいい」といつかママさんたち。気力充実で今度は優勝を狙います。(監督・小畑清貴さん)

## ふるさとの文化財

No. 9



高山植物が群生する「長走風穴」

国道七号線を北へ進み、長走集落を五百、ほど過ぎた右手に、海拔四百五十メートルの国見山があります。この山の国道に面した西側斜面の中腹には美しい高山植物が群生しています。ここが、国の天然記念物に指定されている「長走風穴高山植物群落」です。

ここには、ゴゼンタチバナをはじめ、コケモモ、エゾキンバイ、オオタカネバラ、など十数種の高山植物が群落をなしています。その群落は周囲の一般植物と隔絶しており、そのことから、空気の対流が起り、夏には山の上部から吸収された外気が、内部で次第に冷却されて沈下し、中腹や麓の風穴から冷風となって吹き出され、その周囲の温度は真夏でも常に一〇度前後であることから、高山植物が群落を形成する理由とされています。

ここには国道から山の中腹まで、散策路が設けられ、春にははかんな花を、秋には美しい紅葉と訪れる人々の目にやすらぎを与えてくれます。また、夏の風穴は涼を求める人々で賑わいを見せています。

国の天然記念物  
「長走風穴高山植物群落」  
大正15年2月24日第一指定  
昭和6年10月23日第二指定  
所在地：大館市長走  
管理者：大館市

### 膚の色つやは健康のパロメーターのひとつ

健康な人は、血色が良く張り(弾力性)があり、皮膚組織に水分やアブラ(皮脂分泌物)が適度に含まれており、つややかです。

全身の血流がスムーズで、新陳代謝が正常であれば、自然に顔の色つやも良くなります。太陽の紫外線も皮膚組織を通して血行を良くし、しかし日焼けで色が黒くなるのは、皮膚の中のメラニン色素が増えることによるもので、外見上は健康そうに見えても健康とは直接関係はありません。肌を焼きすぎると皮膚の老化が早くなるといわれるぐらいです。

▽病気になる場合  
鉄分不足で慢性的な貧血の人や、胃腸障害などのために栄養が行き届かず、肌の色つや

が悪い人は、鉄分やたんぱく質、ビタミンなどの栄養補給を心がけましょう。便などに混じって本人も気が付かないほど微量の出血が続いていることもあります。疑いがあったらすぐに、医師に診てもらいましょう。

▽スポーツやマッサージ  
がさえない場合は、乾布摩擦をするのもいいでしょう。また、ジョギングなどのスポーツ、それに深呼吸や顔のマッサージも、鼻の上から場合などは、タオルの両端を力いっぱい引っ張って20〜30秒保ちただけでも、血管を刺激し血行促進に役立ちます。



こんにちは  
保健婦です